

第2回 「国際特許シンポジウム」開催要領

1. 講演内容(大阪・東京共通)

日本、米国、欧州、中国、韓国における最新の特許等関連情報

2. 概要

【大阪】 2018年11月7日(水) 13:00~17:30 (受付 12:30~)

会場:中之島会館

(大阪市北区中之島3-2-4 中之島フェスティバルタワー・ウエスト4階)

https://www.festival-city.jp/access/

※大阪会場の中之島会館は、弊所が26階に入居致しております「中之島フェスティバルタワー・ウェスト」の4階にございます(中之島香雪美術館隣り)。まずエスカレータで3階オフィスロビーまでお越しの上、案内板に従って、専用エスカレータにて4階会場までお越し頂けますよう、宜しくお願い申し上げます。

【東京】 2018年11月8日(木) 13:00~17:30 (受付 12:30~)

会場:BMT貸会議室 虎ノ門会場

(東京都港区虎ノ門 2-10-1 虎ノ門ツインビルディング西棟 地下 1階) https://bmt-group.jp/toranomon/access.php

定員:大阪会場 200名程度、東京会場 100名程度

(定員になり次第締め切らせていただきます。)

費用:無料

使用言語:日本語もしくは英語(英語講演は日本語への同時通訳あり)

3. タイムテーブル (大阪・東京共通)

 $13:00\sim13:05$

開会挨拶 所長 弁理士 木原 美武

講師紹介 国際特許意匠部 部長 弁理士 佐々木 眞人

13:05~13:35 特別講演(日本語)

テーマ 「競争優位の激変と知財の役割」

講 師 特許庁 総務部 企画調査課 課長 今村 亘 氏

13:35~14:15 韓国講演(日本語)

テーマ 「韓国における最近の審査傾向に対する戦略的接近」

講 師 Ms. Yul Lee Kim (金律利) (FirstLaw P.C.)

14:15~14:45 コーヒーブレイク (交流会)

14:45~15:25 中国講演(日本語)

テーマ "China Patent Prosecution Practices and Protection Trends"

講 師 Mr. Simon Tian (田喜慶) (Kangxin Partners, P.C.)

15:25~16:05 欧州講演(英語)

テーマ "Developments in European Patent Law and Practice"

講 師 Dr. Pawel Piotrowicz (Venner Shipley LLP)

16:05~16:10 休憩

16:10~16:50 米国講演(英語)

テーマ "Post Grant Proceedings (Inter Partes Review – IPR, and Post Grant Review – PGR)"

講 師 Mr. Jeffrey R. Stone, Ms. Felicia J. Boyd (Barnes & Thornburg LLP)

 $16:50\sim17:30$ 講演者全員によるパネルディスカッション・質疑応答 モデレータ 佐々木 眞人

17:30 閉会挨拶 佐々木 眞人

皆様の多数のお申込みをお待ち申し上げております。